

共働き、起業家向け「オフィス付1戸建て賃貸住宅エリア」の展開

賃貸住宅兼レンタル業A社（岡山県）

<業種> 賃貸住宅、レンタル業

<創業> H24年8月

<資本金> 17百万円

<社員> 1名(役員含む)

1. 相談のきっかけ

- 「岡山異業種交流会」
でよろず支援拠点の事を知る。
- 課題
 - ①新しい事業展開を計画している。
 - ②創業して2年目、金融機関から希望額を低利で借りたい。
 - ③事業計画を整理したい。

2. 課題整理・分析

- 新事業内容の確認
 - ①社長の経験から、新事業の必要性を感じたことが大きな動機。
 - ②経営革新計画の作成と借入れの確保を計画する。
 - ③社長自ら計画作成を確認
- 事業(SWOT分析)
 - ①リノベーション賃貸住宅業の経験から土地の安値取得ノウハウがある。
 - ②不動産仲間との人脈により、低価格建築方法、不動産情報等豊富。

3. 解決策の提案

- 解決策
 - ①新事業のスケジュール確認。1棟目(東広島市)H27年1月売り出し開始
 - ②平成26年8月末(2ヶ月間)で経営革新計画作成
 - ③先に土地(東広島市)取得資金の確保
 - ④計画作成と並行して金融機関への打診、調整開始
 - ⑤商工会(支援機関)との連携



4. 成果

経営革新計画の作成……自ら計画を作成することを支援

- 1棟目(東広島市)の土地購入資金の確保
 - ①「マル経融資」の紹介…「商工会」から手続きし融資確保
- 経営革新計画作成(計8回よろず相談に通い自力で計画作成)
 - ①補足資料作成…特に「SWOT分析」「新たな取り組み内容」「販売」の掘り下げ支援
 - ②補足資料作成…「新規事業計算根拠」「資金調達と返済計画」「賃貸キャッシュフロー」の掘り下げと新規事業、既存事業それぞれのPL計算支援
 - ③申請書作成 …「革新性のポイント」と「具体的な実施計画」の掘り下げ支援
 - ④申請書提出 …支援機関「商工会」に繋ぎ、支援機関から申請書提出
- 金融期間との調整(調整方法の支援)
 - ①メインBK+1社=計2社との調整…経営革新計画承認を条件に融資確約
- 成果
 - ①経営革新計画承認目途…新ビジネスプランとしての認知、各支援策
 - ②1棟目の計画実践目途立つ…H26年12月竣工、1月販売開始
用地取得、建築計画図面決定、資金調達の目途